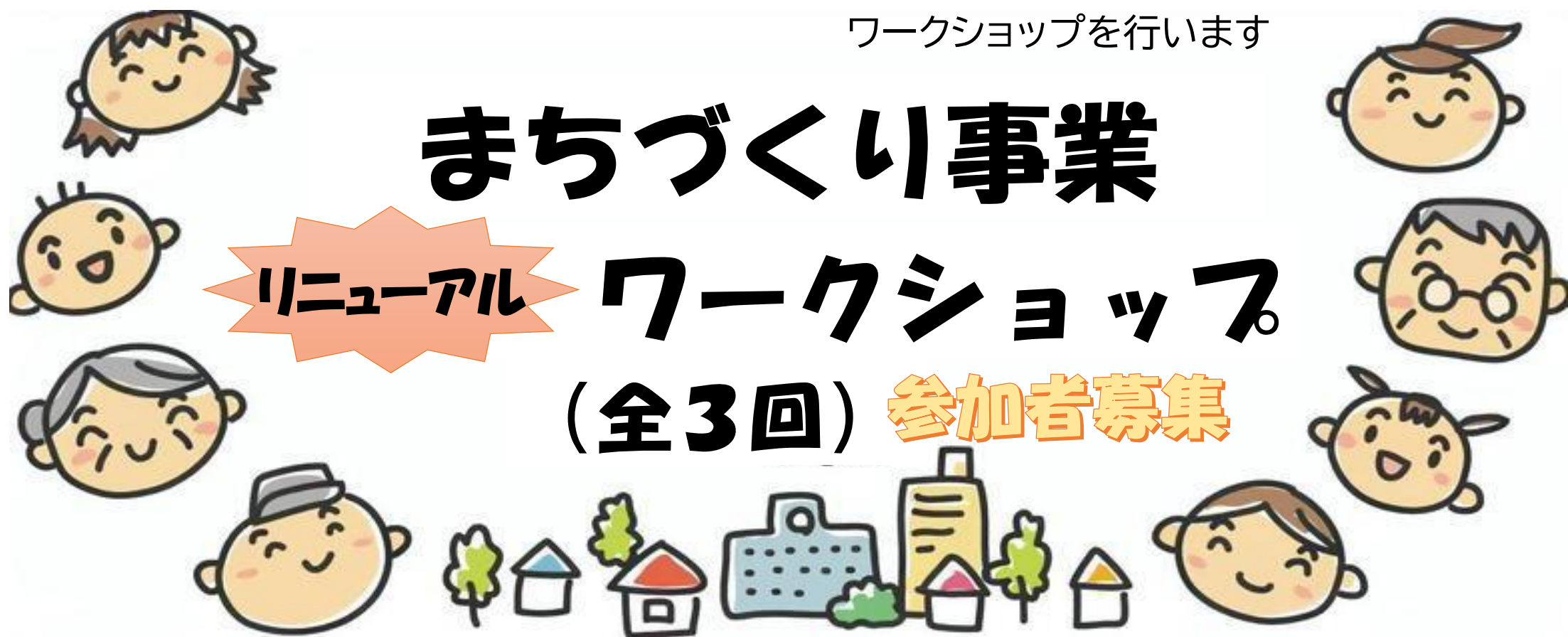


“まちづくり”と市民提案型まちづくり事業について考える
ワークショップを行います



市では、市民自らが行うまちづくりを応援する「市民提案型まちづくり事業補助金」制度を実施しています。

この制度は、市民の自主的で公益的な市民活動を財政的に支援するものです。しかしながら、利用する市民が少なく、思うように活用されていません。

今回のワークショップでは、ゲスト講師から“まちづくり”の始め方を学び、市民が利用しやすい事業にリニューアルするためにはどうしたら良いか皆さんと考えます。

日時・場所

第1回:1月20日(土) 第2回:2月10日(土) 第3回:2月24日(土)
角田市役所 301会議室(東庁舎3階) 午後1時から3時まで

応募方法

- ①企画デジタル課へ、電話、FAXまたはメールにて申込み
- ②インターネットで申込み(裏面QRコードから申し込みください)

参加費無料

対象・人数

- ・対象:角田市にお住まいの方、角田市に通勤または通学している方(15歳以上)
 - ・人数:20名程度(応募多数の場合は抽選、参加回数が多い方が優先となります)
- ※1回のみ参加も可

〔各回の予定テーマ〕

第1回(1月20日)	「まちづくりの始め方」 “まちづくり”の始め方について学びます。ノウハウをレクチャーします。
第2回(2月10日)	「まちづくりのアイデア出し」 角田に合った“まちづくり”事業のアイデアを出しあいます。
第3回(2月24日)	「まちづくり事業のつくり方」 市の補助金を活用して、“まちづくり”を始めましょう。

【問い合わせ先】角田市役所 総務部 企画デジタル課(角田市角田字大坊41)
TEL: 0224-63-2704(直通) FAX: 0224-62-4829
E-mail: kikaku@city.kakuda.lg.jp

まちづくり事業 **リニューアル** ワークショップとは？

市が令和4年度から行っている「市民提案型まちづくり事業補助金」を活用してできる“まちづくり”について考えます。市民による“まちづくり”、市民が使いやすい補助金制度をみんなで考えてみませんか。

ワークショップとは・・・参加者が主体性をもって参加するイベントのことをいいます。
ワークショップの魅力は、ただ知識を得るだけでなく、参加者同士の意見に耳を傾けることで、幅広い層の考えに触れられます。



講師/ファシリテーター

桃生和成（一般社団法人GrannyRideto代表理事）

利府町まち・ひと・しごと創造ステーションtsumikiディレクター、シェア型総合施設THE6ディレクター、東北文化学園大学非常勤講師、「復興から学ぶ市民参加のまちづくり-中間支援とネットワーク-」（創成社2018年）共著、東北の日常をおもしろくをテーマにしたつれづれ団の団長としても活動。

ファシリテーターとは・・・ワークショップの中で、参加者の様々な意見や考えを公平に扱い、特定の側に立つことなく話をまとめたりすることで、話し合いをより良いゴールに導く進行役です。

応募方法

第1回は令和6年1月4日(木)から1月12日(金)までに、第2回は2月2日(金)まで、第3回は2月16日(金)まで

- ①企画デジタル課へ、電話、FAXまたはメールにて申込み
- ②QRコードからインターネットで申込み

参加費無料



住み続けられる
まちづくりを



【問い合わせ先】

角田市役所 総務部 企画デジタル課
(〒981-1592 角田市角田字大坊41)
TEL:0224-63-2704(直通)
FAX:0224-62-4829
E-mail:kikaku@city.kakuda.lg.jp

申込み用QRコード



〈まちづくり事業ワークショップ 申込用紙〉

FAX:0224-62-4829(企画デジタル課宛)

住 所	〒		
フリガナ		年 齢	
氏 名		歳	
電話番号		性 別	男・女
参加する回 (○をつけてください)	第1回:1月20日(土) 第2回:2月10日(土) 第3回:2月24日(土)		